



キャッチフレーズは「さいこういおう」校長 中村 真人

義務教育学校となり5年目に入りました。4月には、新たに池田出流さん、蒲生りおさん、上野一護さん、小林由さん、また新入学の棚次桃子さん、横山藍土さんが仲間に加わり児童生徒数25名になりました。さらに、先生方も7名が加わり、令和6年がいよいよスタートしました。

「さいこう いおう」は本学園のキャッチフレーズです。入学式でも児童生徒に話しましたが、「最高 (best)」と「再考 (reconsider)」、「さあ行こう (Let's go)」の3つをかけています。「最高」は文字どおり最高の自分、最高の学校になれるようにと「再考」は今までのやり方を考え直し改善していくように、「さあ行こう」は、自分を見つめ直し、決意新たに挑戦するという意味です。失敗を恐れず、いろんなことにどんどん挑戦してほしいと願っています。児童生徒の限りない可能性を信じ、児童生徒の力を最大限に伸ばすことができるよう努めていきたいと考えています。

また、児童生徒も教職員も「明日も学校に登校・通勤するのが楽しみな学校」にしたいと考えています。一人一人を大切に、児童生徒が安心できる、自己存在感や充実感を感じられる場所をつくることや日々の授業や行事等において、全ての児童生徒が活躍できる場面を実現していきたいです。

最後になりましたが、児童生徒たちがこれからの変化の激しい予測困難な社会をたくましく生き抜いていくために、自ら学び、考え、判断する力を身に付けさせたいと考えます。学校、家庭、地域の方々がそれぞれの立場で役割を果たし、協働することがとても重要であると考えます。ぜひ、激励や適切なアドバイスなどの声かけをお願いします。

今年度も様々な教育活動を実践していきますので、三島硫黄島学園に御理解・御協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

あたら かも
＜新しい顔ぶれ＞よろしくお願ひします。

中村 真人 校長

初めまして、始良市立重富中学校の教頭から、校長として赴任して参りました。

豊かな自然と人情味あふれる皆さん、やる気に満ちた児童生徒、職員に囲まれ、三島硫黄島学園を魅力いっぱいの学園にしたいと考えています。よろしくお願ひします。



橋口 好子 教諭 (前期担任)

子供たちの明るさと島の皆さんの温かさに日々元気をもらっています。

只今ジャンベ習得中！
よろしくお願ひします。



木村 未祥 講師 (前期副担任)

前期生の副担任をさせていただきます。

学園での生活がとても楽しみです！よろしくお願ひいたします！



佐藤 みゆき 養護教諭

鶴の舞う町、出水市から参りました。島民の皆さん

に馴染みながら楽しく、精一杯教育活動に努めていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひします。



平木場 皓太 教諭 (後期担任)

硫黄島の温かく穏やかな空気感が好きです。この素敵な環境で子供たちと多くのことを学んでいきたいです。



<32名で楽しい学園生活スタート>

8日(月)入学式・後期課程進級式が行われました。学習者主体の授業を展開し、子供たちが将来の幸せをつかめるように精一杯努力していきます。

有村 知晃 教諭 (後期担任)

硫黄島の自然の豊かさや島民の温かさを日々感じています。子供たちとの出会いを大切に、一緒にたくさんの方に挑戦したいです。

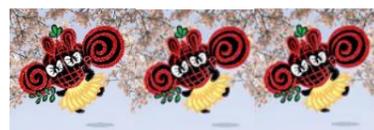


中森 美紅 教諭 (後期副担任)

素直で明るい子供たちと出会えて、もうすでに毎日が楽しいです。



これから子供たちと共に学び、成長していけたら嬉しいです。よろしくお願ひします。



インスタ
フォロー
してね？

MISHIMAKK01



みしまっこ
日記も
よろしく